

第27回
横浜環境活動賞
事例集



横浜市環境創造局

横浜環境活動賞について

1 概要

横浜環境活動賞は、地域で様々な環境活動を積極的に行っている市民(個人・団体)、企業、児童・生徒・学生の皆様を表彰する制度です。環境の保全・再生・創造に対する関心をより一層高めていただくとともに、地域の環境活動を推進し、環境にやさしいまちづくりを進めることを目的に平成5年度に創設されました。

2 表彰内容

(1) 部門

「市民の部」「企業の部」「児童・生徒・学生の部」

(2) 表彰の種類

大賞 (各部門からそれぞれ1者を表彰)

実践賞 (大賞以外の受賞者)

特別賞 第26回のテーマは「生物多様性」(全応募者から生物多様性の保全・再生・創造に特に貢献している1者を選考)

3 対象となる活動(原則おおむね3年以上の実績があるもの)

(1) 市民の部

市民の皆様が自主的に行う環境活動で、将来にわたり継続する見込みがあり、身近な環境の保全・再生・創造、環境に配慮した実践活動、普及啓発等の分野で地域社会への貢献度が高いもの。

(2) 企業の部

企業経営そのものの取組姿勢から社会貢献活動まで広く評価の対象とします。

(3) 児童・生徒・学生の部

授業として取り組む活動を除き、児童・生徒・学生の皆様が自主的に行う環境活動で、将来にわたり継続する見込みがあり、身近な環境の保全・再生・創造や環境学習の実践等の分野で学内や学外の地域社会への貢献度が高いもの。

4 受賞者の決定

学識経験者等で構成する「横浜環境活動賞審査委員会」の審査に基づき、受賞者を決定します。

横浜環境活動賞審査委員会 委員名簿 (敬称略)

委員長	戸川 孝則	横浜市資源リサイクル事業協同組合 企画室 室長
委員長職務代理者	北村 亘	東京都市大学 環境学部 准教授
委員	石原 信也	横浜商工会議所 産業振興部 部長
委員	川村 久美子	東京都市大学 メディア情報学部 名誉教授
委員	鈴木 智香子	NPO法人 街カフェ大倉山ミエル 理事長
委員	為崎 緑	中小企業診断士
委員	吉井 肇	横浜市町内会連合会 委員

※第27回横浜環境活動賞審査(令和2年2月21日審査委員会開催)時点

第27回横浜環境活動賞受賞者一覧（目次）

部 門	賞	受 賞 者 名	掲載 ページ
市 民 の 部	大 賞	NPO法人 海の森・山の森事務局	P.2
	実践賞	荏子田太陽公園愛護会	P.3
		大岡川夢ロードデッキサポーターズ	P.4
		上星川レジデンス(上星川グリーンアッププロジェクト)	P.5
		グリーンバード横浜南チーム	P.6
		一般社団法人 里海イニシアティブ	P.7
		NPO法人 道志水源林ボランティアの会	P.8
		とつかエココーディネーター協議会	P.9
		なか区民クラブ:バラ教室部会	P.10
		特定非営利活動法人 ぷらっと	P.11
		美里橋サークル	P.12
		みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」	P.13
		企 業 の 部	大 賞
実践賞	株式会社ダイイチ		P.15
実践賞	太陽油脂株式会社		P.16
実践賞	株式会社タツノ 横浜工場		P.17
	生活協同組合ユーコープ		P.18
児 童 ・ 生 徒 ・ 学 生 の 部	大 賞	横浜市立金沢小学校	P.19
	実践賞	横浜市立小机小学校 サクラソウプロジェクト *生物多様性特別賞 同時受賞	P.20

これまでの受賞者一覧・・・P.21～24

NPO法人 海の森・山の森事務局

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
水の輪廻をテーマに、私たちの暮らしの中の水（水源から海）の環境保全再生を目指す。団体として得意とするビジュアルを効果的に使い、普及啓蒙する。特に子どもたちへの環境教育をアウトプットとして位置づけ、次世代の環境リーダーを育成することを目的としている。
- ◇ 活動地域 …… 横浜市港北区を本拠地にし、横浜市全域、広くは神奈川県全域
- ◇ 会員数 …… 230名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年 …… 平成24年

【横浜環境活動賞を受賞して】

平成25年に同賞実践賞をいただき、いつかは大賞の獲れる活動団体を目指して活動展開してきました。今回の大賞受賞は私たちの活動のゴールではなく、また新たな領域へ活動を広げていくための出発点と位置付けています。SDGs未来都市・横浜の未来を担う子どもたちを、そのすべてを託せるような環境リーダーとして育成するために全力を注いでいきます。

【主な活動内容】

- ◇ 環境教育支援事業
主に小学校の総合学習において、環境をテーマに単発的な出前授業はもちろんのこと、年間を通じた授業のフォローから、ディレクション、安全管理、子どもたちの発表の場の提供なども含めた総合的な支援を、学校側とも協議しながら行なっています。幼稚園、中学校、高等学校、大学にも対応させていただきます。
- ◇ 情報発信事業
広報紙「大岡川ニュース」(年4回発行・A3判オールカラー8ページ)及びホームページにより、環境やSDGsへの取組、身近な環境、生物多様性などについて発信しています。
また、環境に関する講演や写真展、映像と音楽家たちとのコラボレーションによるビジュアルコンサートなども企画・運営しています。
- ◇ 河川、海岸、海中の清掃・ごみ調査事業
清掃ボランティア、ボランティアダイバーを組織して、大岡川、茅ヶ崎、城ヶ島などにおいて河川、海岸、海底の清掃やプラスチックごみの調査などを行なっています。



12月の大岡川ごみ拾い



城ヶ島のプラスチックごみ調査・回収



茅ヶ崎沖のプラスチックごみ調査



年に4回発行する広報紙「大岡川ニュース」

◆ホームページアドレス <https://www.uminomoriyamanomori.com>
◆問合せ先 TEL:090-3476-1037 Email: toyo-da@nifty.com

荇子田太陽公園愛護会

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
ボランティアによる公園の緑化とバラ園の管理運営を適正にし、地域に憩いの場をつくるなど、地域福祉の向上に寄与する。
- ◇ 活動地域 … 横浜市青葉区荇子田
- ◇ 会員数 … 114名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年… 平成13年

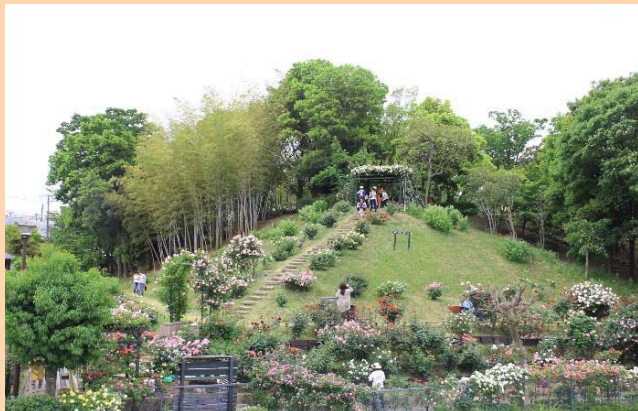
【主な活動内容】

太陽ローズガーデンボランティアとして、バラと花木の育成管理のため、毎週水・日曜日9時～12時に活動。バラシーズンになると、毎日100人以上のお客様が見える。過去に、バラ雑誌「ランドスケープデザイン・マイガーデン」の表紙になり、「バラ大図鑑」(別冊NHK趣味の園芸(2014出版))でも「バラを見るおすすめスポット」として紹介されました。

また、太陽ローズフェスティバル&フリーマーケットを毎年5月第三日曜日に開催しており、お客様も3,000人を超えています。平成31年4月に完成した太陽ローズハウスをボランティアや来園者の憩いの場として、また講演会場としても活用しています。

【横浜環境活動賞を受賞して】

荇子田太陽公園愛護会は、平成13年から緑化活動の一環として荇子田太陽公園にバラなどの花を植栽し、地域の皆様に憩いの場を提供してきました。その昔、荇子田太陽公園は荒れ果てた公園でしたが、今やバラと花と緑を求めてたくさんの方が公園を訪問し、5月のバラシーズンとなると地域内外から多くの方が来園します。その土台となるものが荇子田太陽公園愛護会員のボランティア活動です。現在、荇子田太陽公園には230株のバラを始め、各種の花が植栽されています。また、近くの保育園・小学校の子どもたちも、季節季節の花を植栽したり、種をまいたりして愛護会活動に参加しています。荇子田太陽公園愛護会は過去に公園愛護会賞などを受賞したこともありますが、今回さらに横浜環境活動賞実践賞をいただくことになり、19年間に渡る活動と成果を評価されたと受け止めています。ありがとうございます。会員一同大きな励みとなりました。受賞により公園愛護会活動がさらに発展飛躍すると思います。



荇子田太陽公園(バラ園)全景



剪定作業風景



荇子田小学校3年生(パンジー植栽)



作業後のひと時

- ◆ホームページアドレス <https://www.facebook.com/JoyofRoses>
- ◆問合せ先 TEL:090-8117-5355

大岡川夢ロードデッキサポーターズ

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
水辺に親しめる貴重な親水空間である夢ロードデッキを主な活動の場とし、水辺空間の活用や清掃活動を継続して行うことで、いつでもだれでも水辺を使いやすい環境に整え、北仲地区を中心とした地域のコミュニティの醸成と魅力向上へ貢献するとともに、水辺や環境を自分事と思える市民を増やしていきます。
- ◇ 活動地域 …… 横浜市中区
- ◇ 会員数 …… 11名(令和2年3月現在)
- ◇ 活動開始年…… 平成26年

【主な活動内容】

横浜都心部の貴重な親水施設「大岡川夢ロード」を原則毎月第3日曜日に定期清掃しています。
また(一社)水辺荘、北仲通北公園愛護会、横浜スポーツ&カルチャークラブ(Y.S.C.C.)と協働、ソーシャルアクションへの参加、SUP・カヤックの体験会、生物観察なども開催しています。



【横浜環境活動賞を受賞して】

平成26年から数人で開始した夢ロードデッキ清掃活動が、横浜環境活動賞の受賞をきっかけに、令和2年度からより一層組織としての結束を強めて活動していくことになりました。横浜都心部・大岡川の公共親水栈橋の定例清掃を引き続き実施しながら、水辺アクティビティー(シーカヤック・SUP等)や環境、生物調査等を楽しみます。夢ロードが新市庁舎の1階の市民に開かれた「憩いの広場」と接続しているという立地を、市民の立場でよりよい環境にするために、横浜市や神奈川県と協力しながら活動してまいります。ありがとうございました。



デッキの清掃(台風の際は大量の漂着物となる)



水に浸かっての滑り落とし
(12月はサンタクロースの格好で活動)



清掃後の記念写真



清掃後のMegaSUPクルーズ体験会

- ◆ ホームページアドレス <https://www.facebook.com/yumeroad.deck/>
- ◆ 問合せ先 Email: niwa@kde.biglobe.ne.jp

上星川レジデンス(上星川グリーンアッププロジェクト)

【団体概要】

◇ 活動の目的

各会員が家の庭先に花を植え、道ゆく人を楽しませています。街全体がフラワーロードとなり、花を通してコミュニケーションが発生する街づくりを目指し活動しています。

◇ 活動地域 … 横浜市保土ケ谷区
(上星川～東川島～西谷周辺)

◇ 会員数 … 58名(令和2年4月現在)

◇ 活動開始年… 平成27年(発起人10人)

【横浜環境活動賞を受賞して】

5年の節目にこのような賞を頂けたことはとても光栄に思います。この会は親子2人から始まり、既存の町会等の組織枠を超えてお花好きな仲間と地域を繋いできました。今まで活動を支援していただいた関係者や近隣の皆様に報告し、今後も花のある明るい地域づくりを目指し活動をしていきたいと思ひます。

【主な活動内容】

◇ 「緑と花で笑顔いっぱい！」をモットーに、地域に住む会員で自主運営・自主管理にて玄関先にお花を植えています。自分で植えたお花によって街全体がみんなの庭となり、街の財産となっています。種や小さな苗を育てているうちに植物に対する興味が湧き、会話を通じて自然を大切にする気持ちが芽生えてきました。

◇ 大きな花壇がなくても玄関先を華やかに飾るハンギングバスケット、タネから育てホウキ作りができるコキア、挿し穂で増やすことができ道行く人に差し上げられるコリウス、冬から春まで時期が異なって咲く数種類のチューリップ、保土ケ谷区の花・スミレをテーマとしたビオラなど四季折々の花を絶えず楽しんでます。

◇ 苗の幹旋・講習会だけでなく、業者からの育苗のモニター依頼も受け、花苗の成長記録を取り、特性を学び会員の知識向上に努めています。

◇ 今後は、現在の活動を継続するとともに、新たに子どもに向けての花育イベントを企画し、心を育む活動もしていきたいと思ひます。



毎年大人気の冬の【ハンギングバスケット】講習会



【コキア】タネ→緑→赤→ホウキ作りのライフサイクルを楽しめます



猛暑にも負けない【コリウス】挿し穂で増やして地域に配布



冬に咲く【アイスチューリップ】育て方の資料を添えて

◆問合せ先 Email:u13972684@gmail.com

グリーンバード横浜南チーム

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
ゴミ拾いという行動の特性を生かし参加へのハードルを下げたゆるやかな地域活動により、地域の中に人と人との繋がりを生んでいく。
- ◇ 活動地域 … 横浜市南区・磯子区
- ◇ 会員数 … 5名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年 … 平成28年

【主な活動内容】

自分たちの街をきれいで格好良い街にしていくために、毎月一回ずつ市内4箇所(令和元年度は井土ヶ谷地区、蒔田地区、杉田地区、磯子地区)での定期清掃や、イベントへの参加等を行っている。

また、地域での繋がりをつくるために、持ち物不要として参加へのハードルを低く設定しており、結果として、地域の多様な人々の参加を実現している。キッズクラブや養護学校の児童に参加してもらうほか、生活保護受給者、障害者、ひきこもりの人たちにとって、他者との交流を得るきっかけや社会復帰の一助にもなっている。

【横浜環境活動賞を受賞して】

横浜環境活動賞実践賞をいただけるとのこと、誠にありがとうございます。まずこのことを、日頃活動に参加しているメンバー、これまで様々な協力してくれた方々、影でサポートし続けてくれた皆さんに、ご報告したいと思います。この受賞を期に、ゴミ拾いの、誰でもが活動に参加できる、参加しやすい、という特徴が評価され、それが地域のつながりを生んでいくという効果に注目していただけると、嬉しく思います。今後も、そんな特徴を生かした活動を続け、様々な方々と繋がっていければ、と思っています。



蒔田公園での清掃



活動終了後の様子(それぞれの活動団体さんから告知など、活動紹介をしていただいています)



ラグビー決勝戦の日における新横浜の街の清掃



蒔田公園での清掃
(たくさんのお子もたちが毎回参加してくれています)

一般社団法人 里海イニシアティブ



【団体概要】

- ◇ 活動の目的
「海を想い、人と語り、地球に感謝を！」を理念に活動。コンブを単なる食材だけと捉えず、森林に代表されるグリーンカーボンの約5倍のCO₂を吸収する温暖化対策に寄与する海藻として着目し、横浜市支援の下、地元漁協と連携して、海の環境保全に貢献するコンブを栽培、活用、開発する。
- ◇ 活動地域 …… 横浜市金沢区を中心に市内全域
- ◇ 会員数 …… 4名(令和2年4月現在)
- ◇ 活動開始年…… 平成27年

【主な活動内容】

- ◇ 里海保全と浄化等の環境に貢献できるコンブの計画養殖
- ◇ 環境教育：子どもたちや多くの市民の皆さんとともに行います。
- ◇ シンポジウム等の企画、コンブ種付けと収穫体験教室
- ◇ コンブの特性を活かしたジャンルを超えた商品化も提案
- ◇ ブルーカーボン・プロジェクトを全国展開
会員数：企業・個人32団体
実施場所：金沢海の公園前浜、金沢八景島横
- ◇ コンブの活用：海の環境に貢献したコンブを他にはない方法でアレンジし、ブランド化。生昆布(湯通)『ぶんこのこんぶ』として、また健康食品や化粧品やペットフードや肥料、飼料、繊維まで試作を開始。『海のシルク』はシルクで繁栄した横浜を彷彿とさせる、夢ある壮大なものになるかも知れません。海環境に貢献しながら生活を豊かにする循環型のプロジェクトは、SDGsの理念とも相まって、日本一小さな里海から世界へ発信していきます。

【横浜環境活動賞を受賞して】

『コンブは世界を救う！』を合言葉に横浜市漁業協同組合や南部市場の水産業者の関係者の皆様の協力を得て、まだ日の浅い団体ですが、この賞を頂きましたこと、光栄に思うとともに感謝いたします。

横浜は漁業という面では様々な課題、難題が多い場所ですが、それだけに、海の環境保全活動は必須プログラムと言えます。北の国のイメージの昆布も水温環境さえ合えば、その性格上大きく成長します。その成長スピードを有利に活かした、プロジェクトです。それは大型海藻の中でも国内最大級のマコンブの計画養殖、たった数ミリのコンブの種は4か月で約4m、肥沃な横浜の海とも相性が良く、すくすくと育ちます。温暖化の原因として問題視されている二酸化炭素(CO₂)は杉の森より約5倍も吸収すると言われていています。同時に光合成を行い多くの酸素を生産するため、プランクトンの成長を助け、小魚の餌場となり隠れ家となります。まさに『コンブは酸素工場です！』



ボランティアの皆さんと選別と梱包



4か月余りで4.5m、20kgほどに成長



生コンブを使った新商品で健康促進



ボランティアの皆さんと「大収穫！」

コンブは横浜の海の環境と私たちの健康を元気にします！



里海マスコット
プランちゃん

◆ホームページアドレス <https://www.satoumi-i.com/>

◆問合せ先 担当：渡辺 TEL:045-374-5990 Email:info@satoumi-i.com

NPO法人 道志水源林ボランティアの会

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
「私たちの飲む水と水源の森は、私たち市民が守り育て、次の世代に引き継ぐ」ことを基本理念として、横浜市の水源地である山梨県道志村の民有林の保全を行っています。横浜市水道局と協働して整備を進め、水源かん養機能の高い森へと再生します。また道志村の森林の大切さを広める活動として、水道局のイベントに参加し丸太切り体験や、小学校への出前教室を行っています。
- ◇ 活動地域 … 山梨県道志村、横浜市内
- ◇ 会員数 … 280名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年… 平成21年

【主な活動内容】

- ◇ 森林整備活動
道志村の民有林に入り間伐を行います。令和元年度は年間15回、参加者延949人、伐木数521本でした。
- ◇ イベントへの参加
水道局のイベントに参加し、子どもたちに間伐材を使った丸太切り体験を行います。令和元年度は参加イベント17回、スタッフ延96人、参加者1,317人でした。
- ◇ 出前教室
小学校からの依頼に応じ、会の活動を紹介します。令和元年度は、1校で出前教室を開きました。

【横浜環境活動賞を受賞して】

NPO法人を設立して11年、水道局と共に道志村民有林の整備を続けてきました。今回、横浜環境活動賞実践賞を受賞でき、会員とともに喜んでます。今回の受賞を機に、多くの市民の方々に私たちの活動を知っていただき、会員が増加することを願っています。まだまだ整備の行き届かない民有林はたくさんありますので、これからも活動を継続していきたいと考えています。ありがとうございました。



朝、ストックヤードでの準備体操



間伐を開始する、受け口作り



倒した木の後処理、玉切り



イベントでの丸太切り体験

とつかエココーディネーター協議会

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
主に戸塚区に於いて、地球温暖化対策行動に関する普及・啓発を行う。
- ◇ 活動地域 … 横浜市戸塚区
- ◇ 会員数 … 26名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年… 平成28年

【主な活動内容】

- ◇ とつかキャラバンエコ講座
省エネやゴミの分別、エコリノベーションに関する講座を資源循環局、建築局と連携して実施。(年10回程度)
- ◇ 施設見学会
環境に関連する施設の見学会を開催。(年2回程度)
- ◇ とつかエコフェスタ
間伐材や海藻などを使った工作体験を通して、環境について考える啓発イベントを開催。(戸塚区と共催)
- ◇ エココーディネーター養成講座
協議会メンバーの養成を目的に、外部講師を招いてSDGs等をテーマにした講座を実施。
- ◇ SDGsパネル展
横浜市内の企業や大学等のSDGsに関わる取組を紹介するパネル展を実施。(戸塚区と協働)

【横浜環境活動賞を受賞して】

当協議会の活動期間はまだ4年程度ですが、このような賞をいただき大変光栄です。

私たちの活動は、「家庭の省エネ」を中心とした地球温暖化対策という目に見えない息の長い活動になりますが、WHM(ワットアワーメーター)を使った消費電力の比較を区民の皆さんに提示した際の「こんなに違うんだ！ はじめて知った」という声を聞いた時に、大きな励みになっています。

今後、自治会・町内会をはじめとした地域に地球温暖化対策を浸透させていくため、行政や企業、大学等と連携しながら活動を続けていきたいと思っています。頑張っています。



消費電力比較器の実演
(とつかキャラバンエコ講座)



プラスチックのリサイクル工場見学(施設見学会)



木材を使用した工作体験(とつかエコフェスタ)



区内農家の野菜販売による地産地消のPR
(戸塚ふれあい区民まつり)

◆問合せ先 とつかエココーディネーター協議会 会長 高嶋 威男 TEL:080-5040-6855

なか区民クラブ:バラ教室部会

【団体概要】

- ◇ 活動目的
なか区民クラブ(旧称:中区民協議会)は、「自分たちの住む街は自分たちの手で良くする」ことを理念とした市民団体です。バラ教室部会をはじめ、4つの部会を設け、山下公園通りや外国人墓地の清掃、中区外来者への道案内などの活動を進めています。
- ◇ 活動地域 ……中区
- ◇ 会員数 ……50名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年……昭和49年

【主な活動内容】

バラ教室部会は、元町百段公園の一角を利用して、バラを愛好する人々によって無農薬バラ栽培を実践し、その育成と観察を通じて実証することに取り組んでいます。

この無農薬バラ栽培は、本会顧問である東京都市大学田中章教授が2014年に行った講演“無農薬ばら栽培への挑戦”がきっかけになっています。元町百段公園でも生物多様性に配慮した、つるバラを中心とする無農薬栽培の実証実験を行っています。

欧米諸国では人体や生態系への影響を克服するため、農薬規制が強化され、無農薬栽培が定着しつつありますが、我々の活動は、その突破口にしたいと考えています。

【横浜環境活動賞を受賞して】

今回の受賞は、横浜市から我々の活動を評価頂けたものと受け止め、望外の喜びであり、感無量です。農薬が生態系に及ぼすという影響は、バラに限ったことではありませんが、バラは農薬を散布しないと育成できないという風潮が支配的である現状では我々の取組は意義があると自負しています。今後は、これまでの4年強に及ぶ観察と維持管理活動によって検証できた無農薬バラ栽培の可能性のマニュアル化を進め、無農薬バラ栽培の普及・促進に引き続き精進してまいります。



元町百段公園とバラ手入れ風景



田中教授のレクチャー



植栽位置の掘削と土壌改良風景



1年で成長したつるバラの誘引

◆問合せ先 TEL:090-4131-7665 FAX:045-623-8023 Email:okadasite_0423@yahoo.co.jp

特定非営利活動法人ぷらっと

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
地域で大切にしている谷矢部池公園の豊かな自然を、子どもたちのために残し、環境教育や地域交流のために活かして、未来へ続くふるさとづくりを目指している。
- ◇ 活動地域 ……横浜市戸塚区
- ◇ 会員数 ……66名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年……平成28年

【主な活動内容】

- ◇ 公園の整備
樹木の剪定作業、竹林の間伐作業、せせらぎの保全活動など
- ◇ 公園の池やせせらぎでの生き物調査の協力
- ◇ 環境に関わる体験型イベントの開催
ツリークライミング、樹名板作り、田んぼ作業など
- ◇ 近隣小学校の環境教育支援
- ◇ 地域交流イベントの開催
カフェ、スポーツフェスティバルなど

【横浜環境活動賞を受賞して】

公園にある里山を守りたいという思いから発展してきた活動が、環境を守ることに繋がっており、そのことが評価されて大変嬉しく思います。ぷらっとでは、環境に関わる体験型のイベントを行ったり、交流の場をつくったりして、地域の様々な人たちを巻き込んで保全活動につなげたいと思っています。地域の中で、環境の大切さを大人が子どもたちに伝え、子どもが体験することで、この活動が未来につながっていくことを信じています。



泥田の中にひざまでつかって田植え体験



青葉のまぶしい中で木登り体験、ツリークライミング



好きな色で木の名前を書いて樹名板作り



地域の方に教えてもらうしめ縄作り

- ◆ ホームページアドレス <https://platyabe.jimdofree.com/>
- ◆ 問合せ先 TEL/FAX:045-298-3307 Email:yabe_plat@yahoo.co.jp

美里橋サークル

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
環境、景観が著しく劣悪な2地区の改善、向上
- ◇ 活動地域 …… 横浜市都筑区東山田四丁目
(美里橋周辺の河畔及びバス通り沿い緑地)
- ◇ 会員数 …… 36名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年…… 平成26年

【主な活動内容】

通勤、通学の要所に在りながら、雑草が繁茂し不法投棄もあった市道東山田第116号線(以後、「バス通り」と記す)沿いの緑化に取り組み、環境改善・景観向上を果たしました。

山田小学校・東山田小学校の児童との花植え実習、準工業地域へのプランター設置など地域交流を深め、バス停周辺の花壇は「つづきみどりと花の名所25選」にも入選しました。

【横浜環境活動賞を受賞して】

平成26年当時、サークル活動地域内のa.美里橋周辺の河畔及びb.準工業地域に接するバス通り沿いの2地区は環境、景観が著しく損なわれていました。平成26年よりa地区、平成28年より横浜市環境創造局からの「地域緑のまちづくり事業」助成金を受けb地区の環境改善、景観向上に取り組みました。その結果、それぞれ約3年間で活動目的を果たしました。

上記の期間中、雑草除去、不法投棄物撤去、整地、耕地、土づくり、育苗、季節毎の花植え、付帯設備の整備など忍耐強く実務を遂行してきました。ときには、サークルメンバーによる単なる趣味の域に埋没していないだろうか、と反省も重ねました。幸いにもこのたび、本賞受賞の機会を得て活動を評価していただいたことにより、これまでの取組や労苦が報われたと感じています。それらのことに深く謝意を表するとともに、さらにフラワーロード整備を進め、将来に向け地域みどりアップを引き継ぐ緑のリーダー育成に力を注ぐ契機といたします。



バス停周辺に緑と花のおもてなし空間誕生



毎年、初夏に小学生児童を招待し、花植え実習



準工業地域内4箇所プランター設置・整備



「つづきみどりと花の名所25選」景観スポットの一つ

みどりと水を守り育てる地域環境向上委員会

【団体概要】

◇ 活動の目的

“バス停は素敵な花でいっぱい”のキャッチフレーズのもと、町内を縦断する約3kmのバス通りにある9個のバス停を中心としたそれぞれの周辺に、コンテナや花壇を設置して花木を植栽し、緑の環境を向上させ、「心を和ませ、温かい気持ちで通じ合える清潔な街」を目指す。併せて挨拶や対話を生み、“みどりや水が大切”の啓発を進めていく。

◇ 活動地域 … 横浜市神奈川区(菅田町)

◇ 会員数 … 50名(令和2年5月現在)

◇ 活動開始年… 平成28年

【主な活動内容】

平成15年から近隣有志で菅田町を流れる砂田川の清掃を、また平成23年から自治会でポイ捨て禁止などの「マナー向上運動」を実施してきたが、ゴミだけでなく自然環境の美化も整えよう！として、「街なみ花物語」と称し、平成28年度から花木を植栽する本活動を開始した。平成28年度から令和元年度まで、バス停9箇所周辺の商店、会社及び個人の民有地28箇所に、総計コンテナ13個、新設、既設の花壇16箇所、更にハンギングバスケット10個を設置して花木を植栽した。毎年度、植栽場所や季節に応じて美しい花を植栽する工夫をし、誰にも愛される「街なみ」作りを行い、それらの維持管理を行った。

【横浜環境活動賞を受賞して】

みどりを整えたり街を美化することにより、菅田町を流れる砂田川もきれいな流れを保持でき、街なみに整った花壇や美しい花が季節ごとにあれば、街行く人は「美しい、愛しい」と思うのではないかと、この事業に取り組んだ。今ではこの活動も多くの人たちに賛同を頂き、また今回、横浜環境活動賞実践賞を頂くことができ活動に大きな意義を見出すことができた。植栽した花々がきれいに咲き誇っているのを、バス待ちのときや車窓から観ることができて感動を覚え、今後も環境にやさしい街づくりに取り組んでいきたい。



コンテナへの植栽作業(神明社入口バス停)



新設レンガ積花壇(道路碑バス停前)



デポ前の花壇への植栽(菅田町バス停周辺)



活動拠点での花植え準備作業

株式会社協進印刷

【企業概要】

- ◇ 事業内容
 - ①クリエイティブプリンティング
(難度の高い印刷物の企画・制作・製造)
 - ②広報サポート
(企業や団体の広報全般をサポート)
 - ③ソーシャルマーケティングの企画提案
- ◇ 所在地
横浜市神奈川区大口仲町108
- ◇ 従業員数 …… 11名(令和元年11月現在)
- ◇ 環境への取組開始年 …… 平成17年

【環境に関する主な取組内容】

- ・リユースメモ帳、リユース封筒、リユース梱包など、環境製品の開発
 - メモ帳と封筒は印刷時に排出される損紙(商品として使えないものでリサイクルに出す紙)を、梱包はオフセット印刷に使用する、製版プレートの保護紙を包装紙として再利用。企業等にリユースやリサイクルを提案しています。
- ・出前授業やキャリア教育など学校との連携での環境教育活動の実施
- ・イベントでの環境周知活動サポート
- ・外部(学校や企業、地域住民など)向け環境セミナーの実施
- ・グリーン購入の推進

【横浜環境活動賞を受賞して】

目の前にある課題に向き合い、自社のスキルを使って何ができるかを考え、とにかく実践を続けています。このような小規模企業での環境への取組が評価されて、とても嬉しいです。受賞により、多くの方に協進印刷の活動を知ってもらうことで、特に中小企業での環境意識の高まりが広がると良いなと思っております。



リユースメモ帳。イベントに使う告知チラシを再利用し製作、イベント来場者へのプレゼント(配布景品)として主催者にご購入いただいた。



リユース封筒。表紙周りの損紙を加工して角2封筒に仕上げ、企業が社外報を送る際にご活用いただいている。



リユース包装。製版プレートの保護紙(通常は燃えるゴミとして排出)を再利用し、ステーキホルダーへ環境活動をアピールしている。



小学校でのキャリア教育に協力し、半年間かけてファシリテーションを行い作り上げたエコバッグ。海洋ゴミに課題を感じた子どもたちとともに、レジ袋削減のために制作した。

◆ホームページアドレス <http://www.kyoshin-print.co.jp/>
 ◆問合せ先 TEL:045-431-6611 FAX:050-3730-6273 Email:takemi@kyoshin-print.co.jp

株式会社ダイイチ

【企業概要】

- ◇ 事業内容
企業向けユニフォームの企画・製造・販売・レンタル
- ◇ 所在地
横浜市中区宮川町3-89
- ◇ 従業員数 …… 95名(令和2年2月現在)
- ◇ 環境への取組開始年 …… 平成13年

【環境に関する主な取組内容】

- ◇ ブルーカーボンの利用
- ◇ リユース可能なユニフォームとしてのパンツ「パッチとパンツ」の開発と販売
- ◇ いじめ反対の意思表示をする「ピンクシャツデー」イベントの協賛や参加
- ◇ 「食料銀行」を意味する社会福祉活動である「フードバンク」の周知
- ◇ 地域清掃やNPO法人美しい港町横濱をつくる会(横浜を世界一美しい街にしようという志をもった企業で構成するボランティア団体)による取組
- ◇ ダイイチバザーでその売上げを地域貢献活動費として活用

【横浜環境活動賞を受賞して】

このたびは、第27回横浜環境活動賞企業の部実践賞を頂きましたことを大変光栄に思います。誠にありがとうございます。弊社は横浜を中心としたお客様に支えられ、今年で68年目となります。企業理念で掲げる私たちの使命は、「ユニフォーム事業を通じて人と環境との調和を創造」することです。ユニフォームで人が輝く環境(労働環境・経営環境・衛生環境・自然環境)を提供しつづけ、輝く人々が増えることで、その地域・社会がより一層発展していくことを目指しています。



©YOKOHAMA FC

横浜FCエスコートキッズTシャツの製造工程で排出されるCO2を「横浜ブルーカーボン・オフセット制度」に参加し、オフセットしました。



裾を切らずにワンタッチで裾上げできる「パッチとパンツ」。効率的なりユースを可能にし、経費にも環境にも優しい商品です。



週4回始業前の15分間、毎回15名前後の有志で、会社周辺の地域清掃活動を実施しています。



2月最終水曜日はいじめ反対運動「ピンクシャツデー」。従業員全員がピンクTシャツを着用し、横浜駅で開催のイベントをサポート。

- ◆ ホームページアドレス <https://www.un-daiichi.co.jp/>
- ◆ 問合せ先 総務課 TEL:045-253-9280 FAX:045-252-9502 Email:k-shimazu@un-daiichi.co.jp

太陽油脂株式会社

【企業概要】

- ◇ 事業内容
 - ・加工油脂事業：ショートニング、マーガリン類、その他食用加工油脂、及び油脂加工製品の製造販売
 - ・石けん・化粧品事業：家庭用・業務用石けん、シャンプー、ハミガキ類、化粧品の製造販売
- ◇ 所在地
横浜市神奈川区守屋町2-7
- ◇ 従業員数 …… 233名(令和2年5月現在)
- ◇ 環境への取組開始年 …… 昭和22年(1947年)

【横浜環境活動賞を受賞して】

第27回と歴史ある横浜環境活動賞に太陽油脂の名前を並べることができ光栄です。
太陽油脂は1970年代に発生した琵琶湖や河川などの水質改善につながる石けん運動など水環境の環境保全に貢献する製品づくりを行ってきました。「太陽の恵み 人にやさしく 地球にやさしく」を企業理念としており、RSPOを主軸に地球環境に配慮した食用油脂を使って、人の健康とおいしさを追求した油脂製品と、自然にやさしい石けん・化粧品を社会に広め、持続可能性を追求する横浜の企業として信頼される取組を継続してまいります。

【環境に関する主な取組内容】

- ◇ 環境配慮設計商品の開発(石けん化粧品)
 - 製品の環境に対する影響や、負荷を低減することを目的として設計基準を設けています。
 - 例：PRTR指定物質、医薬部外品の表示指定成分の有害性の指摘のある合成化学物質は使用せず、石けんなどの生分解性の良い原料を使用する
- ◇ 省エネ・CO₂排出量削減の取組
 - ① 太陽光パネル設置：工場屋上に太陽光発電設備
 - ② コージェネ発電設備設置
 - ③ 冷却水の循環使用などの節水活動
- ◇ RSPO認証の原料調達と普及活動
 - ① 認証原料を調達することで、自然や生態系を破壊しない原料の調達に努めています。(生物多様性保全に貢献)
 - ② WWFジャパン主催のワークショップではスピーカーとして参加し、RSPOの運用方法などの情報提供を他企業に対して実施しています。(2016年～計6回、延べ約200社の参加)
- ◇ 社会貢献活動
 - 石けん教室(工場見学)：エシカルな消費者育成のため営業活動の一環として実施しており、2012年からは、実施範囲を広げ近隣地域の学校、一般消費者・団体にも展開しています。(約1,000人/年参加)



省エネ・CO₂排出量削減の取組



石けん教室



RSPO認証原料調達の取組



環境配慮設計＝生物多様性保全に貢献

◆ホームページアドレス <https://www.taiyo-yushi.co.jp/>
◆問合せ先 TEL:045-441-4951

FAX:045-441-1857

株式会社タツノ 横浜工場

【企業概要】

- ◇ 事業内容
 - ・石油用各種機器製造販売
 - ・ガソリンスタンド向け販売業務用OA機器製造販売
 - ・ガソリンスタンド、油槽所、工場用プラントの設計、施工
 - ・石油用各種機器の修理および維持管理
 - ・ガソリンスタンド、油槽所など、施設の土壤環境保全事業
 - ・水素等環境対応エネルギー供給機器の開発、製造、販売、メンテナンス
 - ・水素ステーション建設
- ◇ 所在地
 - 横浜市栄区笠間4-1-1
- ◇ 従業員数 …… 419名(令和2年3月末現在)
- ◇ 環境への取組開始年 …… 平成16年

【環境に関する主な取組内容】

- ◇ ショールームを活用した社会貢献活動
 - 横浜工場に併設されているショールームにて環境配慮製品や取組等の紹介を行い、CO₂削減の重要性や、環境・エネルギーについて考えるきっかけを提供しています。
- ◇ 環境に配慮した製品
 - 給油時に発生するガソリンペーパーを液化回収し、ガソリンに再生する「エコステージ」内蔵計量機や、大気汚染物質を排出しない燃料電池自動車(FCV)に、水素を充填する計量機を製造しています。
- ◇ 横浜市の目指すゼロミッション実現の一助となるべく、国際的展示場等で、当社の水素計量機を紹介しています。

【横浜環境活動賞を受賞して】

このたびは、環境活動賞企業の部実践賞をいただき、誠にありがとうございます。
 今後も、市民の皆様がエネルギーや環境問題について学べるイベントを計画し、環境活動を継続していきます。



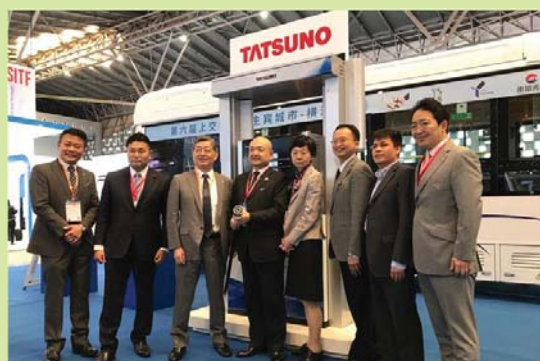
栄区主催「親子の社会科見学」



横浜市主催「子どもアドベンチャー」



燃料電池車用高圧水素ガスディスペンサー



第6回中国(上海)国際技術輸出入交易会
(平成30年4月)

- ◆ ホームページアドレス <https://tatsuno-corporation.com/jp/>
- ◆ 問合せ先 Email: hideyasu_mori@tatsuno.co.jp (営業本部 森)

生活協同組合ユーコープ

【企業概要】

- ◇ 事業内容
ユーコープは、神奈川県・静岡県・山梨県に在住・在勤・在学の方に、おうちCO-OP(宅配)や夕食宅配、店舗事業などを通じて、毎日の暮らしに必要な商品やサービスを提供しています。
- ◇ 所在地
横浜市中区桜木町1-1-8
日石横浜ビル22・23階
- ◇ 従業員数 …… 7,048名(令和2年3月現在)
- ◇ 環境への取組開始年 …… 昭和42年(※)
※昭和42(1967)年 環境に配慮した洗剤「セフター」を発売

【横浜環境活動賞を受賞して】

このたび、第27回横浜環境活動賞企業の部にて、実践賞をいただきましたこと、誠に光栄に存じます。ユーコープでは今後も、深刻化する環境問題に対し、組合員とともに具体的な取組を進め、持続可能な社会の発展に貢献して参ります。

【環境に関する主な取組内容】

- ◇ フードドライブ活動
年2回実施しているフードドライブの取組では、2019年から全98店舗で展開しています。組合員から寄贈される食品も年々増加し、寄贈された食品が食べ物を必要とする人々に渡することで、暮らしの立て直しの支援に役立てられるようになりました。
- ◇ 店舗での食品ロス削減の取組
2019年8月21日より店舗では順次、賞味期限・消費期限当日を陳列限界とする取組をスタートしました。この結果、売れ残り品の廃棄が大幅に削減するなどの成果が見られました。
- ◇ 若い世代への情報発信や啓発活動
高校・大学などからの講義依頼や見学申込みを積極的に受け入れ、若い世代への啓発活動に取り組んでいます。フードバンクやフードドライブ、エシカル消費など初めて学ぶことができ、講義を受けて良かったといった、嬉しい声を多くいただいています。



全店舗で年2回フードドライブ活動に取り組んでいます



フードドライブ活動に対して
ありがとうございますが届いています



県立舞岡高校の生徒さんがリサイクルセンターで仕分け作業を体験しました



賞味期限・消費期限当日を陳列限界とする取組をスタートしました

◆ ホームページアドレス <https://www.ucoop.or.jp/>
◆ 問合せ先 TEL:045-305-6115 FAX:045-305-6210 Email:kan-kyo@ucoop.or.jp

横浜市立金沢小学校

【団体概要】

◇ 活動の目的

海の公園を学区とし自然に恵まれていることから、環境保全や環境改善のために取り組んでいる人々は組織を作ったり地域との連携を図ったりするなど、願いをもって組織的に取り組んでいることを理解することを目的に、海の環境学習に取り組んできた。

5月にマリンフェスタとして海の公園の清掃活動や砂遊び、潮干狩りをするなど1年生から6年生まで海をテーマにした体験活動を行っている。4年生は、アマモについての学習では、アマモの種から苗を育て、海へもどす活動を継続的に行っている。

- ◇ 活動場所 …… 横浜市金沢区(海の公園など)
- ◇ 児童数 …… 415名(令和2年3月現在)
- ◇ 活動開始年…… 平成12年

【主な活動内容】

◇ 学区の特色を生かして

金沢小学校の学区には、海の公園や野島公園、八景島シーパラダイス、金沢漁港などがあり、海に恵まれています。クラブ活動では「つりクラブ」、委員会活動では「海の森委員会」というものもあり、海が近い学校ならではの活動を楽しんでいます。

歩いて海に行ける良さを生かして、1年生から6年生までの児童が海をテーマにした学習に取り組んでいます。特に4年生は毎年アマモについて学習し、教室前に金小アマモ場を設置。種から苗を育て、平成19年から種の提供をしてくださっている金沢八景一東京湾アマモ場再生会議とともにアマモメッセンジャーとして、関東地方整備局を年末に訪問しています。

【横浜環境活動賞を受賞して】

本校は、学区に海の公園や漁港などがある良さを生かした体験活動をしながら学習を進めています。

環境保全に取り組んでいる人々の思いや願いを知り、地域の一員として海が豊かになるために自分にできることを考えて活動してきました。令和元年度は、発表・発信する機会が増え、より主体的に取り組む姿が見られました。

子どもたちが取り組んできた成果について、賞をいただきましたこと光栄です。ありがとうございました。



全校児童で行うマリンフェスタ



子どもエコフォーラムにて発表



教室前のアマモ場



塩分濃度を測って人工海水づくり

◆ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanazawa/>

◆問合せ先 TEL:045-781-2401 FAX:045-701-1046 Email:ky-e-kanazawa@city.yokohama.jp

横浜市立小机小学校 サクラソウプロジェクト

【団体概要】

- ◇ 活動の目的
学区にあり子どもたちにとって身近な存在である鶴見川や新横浜公園(遊水地)で、専門家と関わりながら環境省レッドリストの準絶滅危惧種サクラソウの自生の手助けをし、地域を理解し、地域に愛される子どもの育成を目指して取り組んでいる。
- ◇ 活動場所 …… 横浜市港北区
(小机小学校、新横浜公園)
- ◇ 児童数 …… 630名(令和2年5月現在)
- ◇ 活動開始年 …… 平成21年

【主な活動内容】

- 5月～11月 学校の鉢植えの水やり
- 12月 学校にてサクラソウの根起こし
- 1月 新横浜公園岸辺へのサクラソウの移植
- 2月 鉢植え用の新苗の植付
- 4月 新横浜公園でサクラソウの自生状況の観察
5～6年生の取組でしたが、令和2年から2～3年生の生活科・総合的な学習の時間において地域と関わりながら学ぶ取組に移行しました。小机小学校学校支援運営委員会が「新横浜公園さくらそうの水辺をつくらうプロジェクト」として、「新横浜公園市民活動支援事業」の助成を受けながら、横浜さくらそう会の協力を得て実施しています。

【横浜環境活動賞を受賞して】

新横浜公園と横浜さくらそう会の取組として始まり、近隣の学校と協力して行うも本校のみとなっていました。持続可能な体制とするため、学校が運営委員会をつくり、無理ない形で新横浜公園の協力・助成、横浜さくらそう会の協力を得て、年4回の活動という規模で「ゆったり」とすすめて3年が経ちました。半月ほどの開花時期に向けての地道な活動ですが、今回賞をいただいたことで関係者のみなさんとともに大変励みに感じています。

新学習指導要領の完全実施でカリキュラムの変更を考え、今後はサツマイモ等の栽培を新横浜公園で行っている2年生が、学区で一番川寄りにある新横浜公園を春に訪ねて、そこから社会科や総合的な学習の時間でまち探検を行っていく3年生の取組へと移行して、今後も継続していきます。



6年生が12月に根起こし、1月に新横浜公園に移植しました



横浜さくらそう会の三宅会長のご指導



令和2年4月、今年も新横浜公園に咲きました



サクラソウとは？

湿地の根から春先に発芽し、4月ごろ小さな花を咲かせます
洪水で流されることも多く
流れ着いた根が新たに…
準絶滅危惧(NT)2007～

◆ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kozukue/>

◆問合せ先 TEL:045-472-8591 FAX:045-472-9582 Email:ky-e-kozukue@city.yokohama.jp

横浜環境活動賞 受賞者一覧

※第13回までの名称は「横浜環境保全活動賞」

第1回・5年度	市民	横浜にとんぼを育てる会 帷子小ウォッチングクラブ モルフォ生物同好会 横浜・ゴミを考える連絡会 横浜自然観察の森友の会 大岡川の再生をすすめる会	第7回・11年度	市民	あおぼく・川を楽しむ会 アゲイン瀬谷 和泉川源流を楽しむ会 港南台自然観察クラブ・クロロ ソフトエネルギープロジェクト
	企業	日本電気株式会社横浜事業場 東洋製罐株式会社横浜工場 株式会社東芝生産技術研究所 生活協同組合コープかながわ		企業	石川島播磨重工業株式会社横浜事業所 株式会社東芝横浜事業所 株式会社フジタ横浜支店 武蔵工業大学環境情報学部
第2回・6年度	市民	海をつくる会 鴨池公園愛護会 けやきが丘森林愛護会 横浜市牛乳パックの再利用をすすめる連絡会 寺家ふるさと村体験農業振興組合 フリーマーケット「緑区民ふれあい市場」緑実施世話人会	第8回・12年度	市民	大岡川 Fun Club 市沢・仏向の谷戸に親しむ会 みどりの学校 横浜自然観察の森友の会 雑木林ファンクラブ 早淵川をかなでる会 上山ふれあいの樹林愛護会
	企業	相鉄ローゼン株式会社 東京電力株式会社神奈川支店鶴見支社 日本鋼管株式会社鶴見製作所		企業	神奈川機器工業株式会社 本社・工場 東京ガス株式会社 環境エネルギー館 東京ガス株式会社 根岸工場 東京電力株式会社 西火力事業所横浜火力発電所 日立湘南電子株式会社 本社工場 三菱重工業株式会社 横浜製作所
第3回・7年度	市民	三ツ沢せせらぎ緑道のほたるを育てる会 自然に学ぶ会 ファイバーリサイクルネットワーク 中田ふれあいの樹林愛護会 峰岡町二丁目自治会	第9回・13年度	市民	荒井沢市民の森愛護会 かなざわ森沢山の会 宮沢の森愛護会 特定非営利活動法人 よこはま水辺環境研究会 株式会社CRC総合研究所データセンター事業部
	企業	大成建設株式会社横浜支店 ムラタ計測器サービス株式会社 株式会社イトーヨーカ堂(上永谷店他8店) 生活クラブ生活協同組合・神奈川		企業	川本工業株式会社 株式会社 サカクラ 株式会社 リコー中央研究所 株式会社 ニコン横浜製作所
第4回・8年度	市民	戸塚ホテル研究会 恩田の谷戸ファンクラブ ラブリゾートリップ大岡川 並木谷堆肥利用組合 ふるさと侍従川に親しむ会	第10回・14年度	市民	野庭馬洗川自然愛護会 みどり・川と風の会
	企業	株式会社エフビコ横浜営業所 キンビール株式会社横浜工場 日本石油精製株式会社根岸製油所 みなとみらい21リサイクル推進協議会		企業	日本発条株式会社 横浜事業所 東京ガス株式会社 扇島工場 株式会社 ダイイチ 済生会横浜市南部病院
第5回・9年度	市民	エコ・ライフいずみ リフォーム横浜会 泉の森ふれあい樹林愛護会 白幡緑の会 横浜市氷取沢小学校PTA牛乳パック・リサイクルの会 港北区牛乳パック回収グループ	第11回・15年度	市民	EM花の会 神奈川森林エネルギー工房 北八朔公園愛護会 港北ニュータウン緑の会 横浜植物会
	企業	株式会社日立製作所横浜地区 株式会社オオスミ ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 三菱地所株式会社横浜事業部(横浜ランドマークタワー)		企業	株式会社 竹中工務店横浜支店 工藤建設株式会社 株式会社 ユニキャット 株式会社 アベックスディーピーエフシステム 横浜市資源リサイクル事業協同組合 綱島商店街連合会
第6回・10年度	市民	鶴見川を再発見する会 HAB21イルカ研究会 松の川遊歩道(緑道)の会 白根竹の森運営委員会 港北くらしの研究会 相沢川を考える会	第12回・16年度	市民	和泉の森を育む会 梅田川水辺の楽校協議会 桜ヶ丘・森の仲間たち 野島自然観察探見隊
	企業	株式会社テルム本社 株式会社熊谷組横浜支店 株式会社日立製作所情報通信事業部 横浜市廃冷蔵庫フロン回収・処理推進協議会 松下通信工業株式会社(佐江戸工場・綱島工場)		企業	東京電力株式会社 西火力事業所 南横浜火力発電所 三菱電機ビルテクノサービス株式会社 横浜支社 日本ビクター株式会社 本社・横浜工場 タカナシ乳業株式会社 横浜工場 日産自動車株式会社 横浜工場

第13回・17年度	市民	和泉川東山の水辺愛護会 瀬谷市民の森愛護会 新治市民の森愛護会 神奈川県環境学習リーダー・エネルギー会 横浜メダカの会
	企業	東京電力(株)神奈川支店 (株)京急百貨店 フェリス女学院大学 千代田化工建設(株)
第14回・18年度	市民	いかだで遊ぼう谷本川実行委員会 和泉川中央水辺愛護会 カマリヤン倶楽部 上矢部まちづくりの会 亀谷戸せせらぎ水辺愛護会 鴨居原市民の森愛護会 ナウシカの会 平潟湾クリーンアップキャンペーン実行委員会 富士見水辺愛護会 保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 本郷ふじやま公園運営委員会 特定非営利活動法人 ヨコハマ倉造空間 特定非営利活動法人 楽竹会
	企業	東京ガス株式会社 神奈川支店 若築建設株式会社 横浜支店
	児童・生徒・学生	上矢部まちづくり子ども実行委員会 ガールスカウト神奈川県第8団 関東学院大学・環境サークルHEP(ヘップ) 横浜市立大道小学校・ふるさとの水辺クラブ 横浜市立西柴小学校・西柴アマモ隊 武相中学高等学校・生徒会 横浜市立山元小学校・農園委員会
第15回・19年度	市民	磯子区環境を考える会 長津田小学校野草園ボランティア 堀割川魅力づくり実行委員会 もえぎ野ふれあいの樹林愛護会 横浜野菜推進委員会
	企業	国立大学法人横浜国立大学 パナソニック・モバイルコミュニケーションズ(株)佐江戸事業所
	児童・生徒・学生	下永谷小学校卒業生クラブ 鶴見大学生物部 横浜国立大学附属横浜中学校ブルーアースサミット
第16回・20年度	市民	金沢八景—東京湾アマモ場再生会議 上郷森の会 栄さとやまのりの会 大曾根の自然を楽しむ会 同愛会リプラス 獅子ヶ谷緑地保全会 関ヶ谷市民の森愛護会
	企業	前田建設工業株式会社 横浜支店 有限会社 マルニ商店
	児童・生徒・学生	横浜市立本郷中学校科学部 戸塚まつり準備会 金沢八景クラブ

第17回・21年度	市民	新井町公園愛護会 飯田雀のお宿 まゆの会 NPO法人 Waveよこはま こどものためのオープンハウス 日本の竹ファンクラブ 南瀬谷中学校PTA 洋光台まちづくり協議会 青少年夢環境部会
	企業	株式会社岡村製作所 企画本部情報システム部
第18回・22年度	児童・生徒・学生	横浜市立浦島丘中学校 生徒会 神奈川県立荏田高等学校(1学年) 神奈川県立新羽高等学校 生徒会 環境整備委員会 横浜祭運営委員会(Y. F. A)
	市民	「大賞」 市沢・仏向の谷戸に親しむ会 「実践賞」 北八朔公園愛護会 いたち川と親しむ会 瀬上の森パートナーシップ(SMP) 鴨居駅周辺まちづくり研究会 鶴見川下流ネットワーク・鶴見 都田江川水辺愛護会 若葉台連合自治会 瀬谷環境ネット 奈良川源流域を守る会 福田誠一郎
	企業	「大賞」 株式会社大川印刷 「実践賞」 横浜消防器具株式会社 株式会社 横浜フリースポーツクラブ 岩井の胡麻油株式会社 スーパーホテル横浜・関内 旭硝子株式会社 中央研究所 株式会社 野毛印刷社 東京電力株式会社 横浜支社
第19回・23年度	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立夕見台中学校・環境美化委員会と全校生徒 「実践賞」 横浜市立朝比奈小学校・わくわくホテル池守り隊
	市民	「大賞」 特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク 「実践賞」 海をつくる会 鶴見川舟運復活プロジェクト 松の川遊歩道(緑道)の会 めっちゃどろクラブ
	企業	「大賞」 キリンビール株式会社 横浜工場 「実践賞」 生活協同組合連合会 ユーコープ事業連合 トレッサ横浜
児童・生徒・学生	「実践賞」 横浜市立十日市場中学校、及び、地域交流事業実行委員会 横浜市立南中学校 アジサイクラブ 横浜市立南希望が丘中学校 ビオトープ特別委員会	
	「生物多様性特別賞」 特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク 横浜市立南希望が丘中学校 ビオトープ特別委員会	

第20回・24年度	市民	「大賞」 トンボはドコまで飛ぶかフォーラム 「実践賞」 あおば学校支援ネットワーク あおば発エコ大作戦実行委員会 大塚・歳勝土遺跡公園愛護会 トンボみちファンクラブ ファイバーリサイクルネットワーク 緑区霧が丘六丁目自治会 弥生台のせせらぎとホテルを守る会 横浜市都田第一土地改良区「不法投棄やめさせ隊」 特定非営利活動法人 薬竹会
		「大賞」 株式会社横浜八景島 「実践賞」 ia corporation株式会社 金沢事業所 アズビル株式会社ビルシステムカンパニー横浜支店 株式会社オカムラ物流 横浜物流センター JFEエンジニアリング株式会社 鶴見製作所 JFE環境株式会社 東京ガス株式会社神奈川支社横浜支店 ナイス株式会社 東日本電信電話株式会社 神奈川支店
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立戸部小学校 とべエコクリーン委員会 「実践賞」 横浜市立芹が谷中学校 環境活動部 横浜市立新羽中学校 自然科学部 横浜市立三保小学校
	「生物多様性特別賞」 トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	
第21回・25年度	市民	「大賞」 新横浜町内会 「実践賞」 泉区農業応援隊 NPO法人 海の森・山の森事務局 青少年みどり遊楽舎 綱島バリケン島プロジェクト 特定非営利活動法人こどもリクラブ 水辺愛護会帷子川はふるさとの川の会 横浜緑の推進団体港北区連絡会 (「皇帝ダリアを咲かせようin港北プラス1」)
		「大賞」 プリンズ電機株式会社 「実践賞」 株式会社ノーリツ 神奈川支店 株式会社ファンケルスマイル(特例子会社) 生活協同組合ユーコープ 大成建設株式会社技術センター 三井不動産株式会社 横浜支店 三井不動産レジデンシャル株式会社 横浜支店
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立山下みどり台小学校 「実践賞」 県立神奈川総合高等学校エコ局 横浜市立大学環境ボランティアStepUp ↑ 横浜市立矢向小学校ピオトップ委員会
「生物多様性特別賞」 水辺愛護会帷子川はふるさとの川の会		

第22回・26年度	市民	「大賞」 慶應義塾大学・日吉丸の会 「実践賞」 一本橋メダカ広場水辺愛護会 上笹下地区竹の子育成の会 グリーンサポーターズ・いそご 中川ルネッサンスプロジェクト会 大豆戸菊名打ち水大作戦実行委員会
		「大賞」 リスト株式会社 「実践賞」 生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ新横浜本部
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立大学環境ボランティア StepUp ↑ 「実践賞」 フェリス女学院大学 エコキャンパス研究会
	「生物多様性特別賞」 慶應義塾大学・日吉丸の会	
第23回・27年度	市民	「大賞」 新治市民の森愛護会 「実践賞」 I LOVE YOKOHAMA【横浜】 大通り公園水の広場愛護会 久下勇次郎 鶴見「みどりのルート1」をつくる会 戸塚桜セーバー 特定非営利活動法人 ホテルのふるさと瀬上沢基金 横浜サンプラザプロジェクト実行委員会
		「大賞」 イケア・ジャパン株式会社 IKEA港北 「実践賞」 石井造園株式会社 株式会社大倉物産 京セラコネクタプロダクツ株式会社 高梨乳業株式会社 日本電技株式会社 横浜支店 株式会社ブリヂストン 横浜工場 株式会社横浜ビール
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立舞岡中学校 科学部
「生物多様性特別賞」 横浜市立舞岡中学校 科学部		

第24回・28年度	市民	「大賞」 特定非営利活動法人 茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会 「実践賞」 阿部 昭雄 一般社団法人 大岡川川の駅運営委員会 関ヶ谷市民の森愛護会 平戸永谷川水辺愛護会 横浜温暖化防止推進員会議 特定非営利活動法人 楽竹会
	企業	「大賞」 株式会社よこはまグリーンピース 「実践賞」 カーボンフリーコンサルティング株式会社 株式会社東芝ストレージ&デバイスソリューション社 大船分室
	児童・生徒・学生	「大賞」 フェリス女学院大学 エコキャンパス研究会 「実践賞」 横浜市立三ツ沢小学校
		「生物多様性特別賞」 特定非営利活動法人 茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会
第25回・29年度	市民	「大賞」 横浜市地球温暖化対策推進協議会 「実践賞」 熊野の森もろおかスタイル 笹下川再生プロジェクト 南中あじさい咲かせ隊 横浜海の公園ライフセービングクラブ 緑園地区活性化委員会 緑園子ども見守りプロジェクト
	企業	「大賞」 株式会社ファンケル 「実践賞」 株式会社アベックス 京浜東海支社
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立三保小学校 「実践賞」 明治学院大学横浜キャンパス ヤギ除草システムプロジェクト
		「生物多様性特別賞」 笹下川再生プロジェクト

第26回・30年度	市民	「大賞」 特定非営利活動法人森ノオト 「実践賞」 ハマの海を想う会 保土ヶ谷区民会議(環境分科会) 横浜自然観察の森友の会 リバーサイドガーデン・フラワーズ
	企業	「大賞」 株式会社太陽住建 「実践賞」 アマンダリーナ合同会社 東芝環境ソリューション株式会社 横浜緑地株式会社
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立幸ヶ谷小学校 「実践賞」 横浜市立本郷小学校 横浜市立南本宿小学校
		「生物多様性特別賞」 横浜自然観察の森友の会
第27回・令和元年度	市民	「大賞」 NPO法人 海の森・山の森事務局 「実践賞」 荇子田太陽公園愛護会 大岡川夢ロードデッキサポーターズ 上星川レジデンス(上星川グリーンアッププロジェクト) グリーンバード横浜南チーム 一般社団法人 里海イニシアティブ NPO法人 道志水源林ボランティアの会 とつかエココーディネーター協議会 なか区民クラブ:バラ教室部会 特定非営利活動法人 ぷらっと 美里橋サークル みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」
	企業	「大賞」 株式会社協進印刷 「実践賞」 株式会社ダイイチ 太陽油脂株式会社 株式会社タツノ 横浜工場 生活協同組合ユーコープ
	児童・生徒・学生	「大賞」 横浜市立金沢小学校 「実践賞」 横浜市立小机小学校 サクラソウプロジェクト
		「生物多様性特別賞」 横浜市立小机小学校 サクラソウプロジェクト

市民の部 計174者、企業の部 計115社、学生等の部 計42者
 合計331者

第27回横浜環境活動賞 事例集

令和2年6月発行

横浜市 環境創造局 政策課
TEL:045-671-2484 FAX:045-550-4093
Email:ks-tayou@city.yokohama.jp

